

「わたしのいもうと」

鹿児島市立南小学校一年

持増穂花 もちますほのか

わたしには、4さいのいもうとがいます。なまえをもちやんといいます。ももちやんにはうまれたときから、しんぞうにちいさなあながあいています。

ももちやんとはけんかもするけど、いないとあそべなくてさみしかったです。「ももちやんまいにちげんきでいてね。きょうもいっしょにあそぼう。」

だからおおきなびょういんにいって、あながおおきくなってないかみにいきます。でももちはやんはようちえんでおともだちとあそんだり、わたしとプールでおよぐこともできます。

けどもちはやんはねつがでたり、かぜをひくとなかなかおりません。だからもちはやんはかぜをひいてもすぐなおるように、まいにちくすりをのんでいます。けどいままでに3かいにゆういんしています。にゆういんしているあいだは、ママももちはやんといっしょにびょういんとまるのでわたしはパパとおるすばんでかなしかつたです。

おみまいにいくとももちやんのは、ちゆうしゃがしてあっていたそうでした。いつもわたしがへんなかおをするとうらうのにぜんぜんわらいません。ももちやんだいすきなちよこれーとをみせてもよろこびません。ずっとぐったりしていてわたしはかなしいでした。